

2024年 3月12日

京成バス株式会社

2050年カーボンニュートラルの達成に向けて 環境にやさしい「電気バス」を導入します

2024年3月25日(月)より 墨田区・江戸川区内の路線で順次運行開始

京成グループの京成バス(本社:千葉県市川市、社長:齋藤 隆)は、ビーワイディージャパン(本社:神奈川県横浜市神奈川区、社長:劉 学亮、以下BYD)の電気バスを江戸川営業所に2両(大型車両)、奥戸営業所に2両(小型車両)、合計4両を導入し2024年3月25日より順次運行を開始します。



大型電気バス(江戸川営業所)



小型電気バス(奥戸営業所)

京成バスでは、政府が掲げる2050年度までのカーボンニュートラルの実現に向け、環境に配慮したバスの導入について検討を進めて参りました。今回導入する電気バスは、蓄電池に充電した電力だけで走行する車両で、軽油などの燃料で動くディーゼルバスと異なり、CO2などの温室効果ガスを排出することがなく騒音や振動も抑えられるなど、環境負荷の小さいバスです。

今回導入する電気バスは、江戸川営業所管内の一般路線(大型車)と墨田区内循環バス(小型車)で運行し、従来のディーゼルバスと比較して1両あたり年間10.0t程度のCO2を削減できる見込みです。

京成バスでは、これからも政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」の達成、脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮したバスの導入を進めて参ります。

BYD製「電気バス」の導入について

1. BYD製 大型電気バス「K8」

導入営業所：江戸川営業所（東京都江戸川区東篠崎1-9-1）

運行路線：江戸川営業所管内の各路線

車両寸法：車両総重量16,180kg 長さ1,058cm 幅249cm 高さ327cm

乗車定員：80人（運転士を含む）

導入台数：2両

運行開始：2024年 3月25日（月）



2. BYD製 小型電気バス「J6」

導入営業所：奥戸営業所（東京都葛飾区奥戸2-9-26）

運行路線：コミュニティバス「墨田区内循環バス」

車両寸法：車両総重量6,510kg 長さ699cm 幅208cm 高さ306cm

乗車定員：36人（運転士を含む）

導入台数：2両

運行開始：2024年 3月25日（月）



以上